



# 「豊田市民の誓い」唱和のしかた

各種会合、または大会など人の多く集まる席で唱和されるとき参考にしてください。



司会者 <sup>とよたしみん</sup> 豊田市民の <sup>ちか</sup> 誓いの <sup>しょうわ</sup> ご唱和を <sup>ねが</sup> お願いします。 <sup>きりつ</sup> ご起立ください。

わたくしが、<sup>しみん</sup> 市民の <sup>ちか</sup> 誓いの <sup>ぜんぶん</sup> 前文と <sup>ほんぶん</sup> 本文の <sup>ひとつ</sup> 1 を <sup>ろうしょう</sup> 朗唱 しますので

<sup>ひ</sup> 引き <sup>つづ</sup> ついて <sup>ごこうもく</sup> 5 項目を <sup>こゑたか</sup> 声高らかに <sup>しょうわ</sup> ご唱和 <sup>ねが</sup> 願います。

司会者 <sup>とよた</sup> 豊田 <sup>しみん</sup> 市民の <sup>ちか</sup> 誓い。

わたくしたちは、<sup>しちしゅう</sup> 七州 を <sup>うつく</sup> のぞむ <sup>さんが</sup> 美しい山河にかこまれ、

<sup>かがや</sup> 輝 <sup>ころも</sup> かしい衣の <sup>さと</sup> 里の <sup>れきし</sup> 歴史と <sup>でんとう</sup> 伝統を <sup>うけつぎ</sup> 受けつぎながら、

<sup>あす</sup> 明日に向かって <sup>の</sup> 伸びゆく <sup>とよたし</sup> 豊田市の <sup>しみん</sup> 市民です。

<sup>ひとつ</sup> 1

参会者 <sup>みどり</sup> 緑 <sup>かわ</sup> をはぐくみ、 <sup>たいせつ</sup> 川を大切にして、 <sup>ゆた</sup> 豊かな <sup>しぜん</sup> 自然を <sup>あい</sup> 愛しましょう。

司会者 <sup>ひとつ</sup> 1

参会者 スポーツに <sup>した</sup> 親しみ、 <sup>きょうよう</sup> 教養を <sup>たか</sup> 高めて、 <sup>ぶんか</sup> 文化の <sup>こうじょう</sup> 向上につとめましょう。

司会者 <sup>ひとつ</sup> 1

参会者 <sup>げんき</sup> 元気で <sup>はたら</sup> 働き、 <sup>わか</sup> 若い <sup>ちから</sup> 力を <sup>しあわ</sup> そだてて、 <sup>かてい</sup> 幸せな <sup>かてい</sup> 家庭をつくりましょう。

司会者 <sup>ひとつ</sup> 1

参会者 <sup>たが</sup> 互いに <sup>たす</sup> 助けあい、 <sup>こころ</sup> 心の <sup>わ</sup> 輪を <sup>まわ</sup> ひろげて、 <sup>まち</sup> あたたかい <sup>まち</sup> 町をつくりましょう。

司会者 <sup>ひとつ</sup> 1

参会者 <sup>とうと</sup> いのちを <sup>まも</sup> 尊び、 <sup>す</sup> きまりを <sup>す</sup> 守って、 <sup>しゃかい</sup> 住みよい <sup>しゃかい</sup> 社会をつくりましょう。

司会者 ありがとうございます。